

# 【 第21回 日韓スポーツ交流女子・派遣 】

2017年10月18日～10月23日 佐賀県神埼市

## 試合結果報告 10 月 21 日 ( 土 )

JPN	VS	KOR
6	前半	12
13	後半	14
19	合計	26

### 個人得点

名前	前半	後半	合計
川村 夏希			0
小林 愛			0
藤原 ひなた			0
長谷川 真子	1		1
升澤 結奈			0
石川 空	2	2	4
高橋 唯	2	1	3
掛本 梓乃		3	3
辻 静羽			0
上嶋 亜樹			0
松浦 未南	1		1
村上 楓		3	3
藤井 咲良		4	4
柿添 まどか			0
小林 海由梨			0
竹内 琉奈			0
合計	6	13	19

### 戦評

<p>10月21日佐賀県トヨタ紡織体育館で開催された日韓交流親善試合は、日本チーム長谷川の得点でスタートした。その後、韓国のカットインで</p> <p>応戦されたが、日本の粘るDFで10分過ぎまで5対5のロースコアな</p> <p>展開を見せた。その後、石川、松浦、高橋など果敢な攻撃を見せるが</p> <p>韓国の牽制に苦しみ得点が滞った。DFにも疲れが見え、韓国の</p> <p>大型PV(180cm)とPVを絡めたバックプレーヤーのカットインや</p> <p>サイドシュートなどの連続失点を許してしまった。</p> <p>後半では、小柄ながら機動力や展開力のある掛本・村上・藤井を</p> <p>バックプレーヤーに起用し、攻撃の打開を図った。</p> <p>村上・掛本・藤井などの小柄ながらスピード活かした選手の起用で</p> <p>大きく韓国のDFは崩れ始め、得点チャンスにつなげることができた。</p> <p>またDFも大型PVと早いカットインを攻略することができ始め、高橋</p> <p>や村上の速攻も決まった。</p> <p>19対26で敗戦したものの、選手たちの成長ぶりは大きく次に繋がる</p> <p>交流戦となった。</p> <p>今回はGK含め、大型選手、左腕、小柄ながらスピードのある選手と</p> <p>特徴を踏まえて選考したが、やはり大型選手、左腕の育成は重要課題</p> <p>である。GKも含め大型でありながら機動力の習得は必要で、即身に</p> <p>つくものではないが、将来性を考慮しコツコツと育成していく必要がある</p> <p>と感じた。</p>
<p>報告記入者 : 麻生 薫</p>